

2024年5月15日

Press Release

報道機関 各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町 6-46

広報室 TEL：0798-45-3533

2024年度春季展 第2回所蔵絵画展「抽象と空想」 附属総合ミュージアムで開催中

武庫川女子大学附属総合ミュージアムで2024年度春季展 第2回所蔵絵画展「抽象と空想」が開催中です。学院が所蔵する絵画の中から「抽象画」と「シュールレアリスム」をテーマに13点をピックアップしました。うち11点が初展示となります。

ミニサイズの絵画5点を拡大し、実物と並べ展示しているのも今回の特徴です。細部まで書き込まれた「抽象と空想」の世界をじっくり鑑賞することができます。

6月26日まで開催しています。

附属総合ミュージアムでは、学院が所蔵する美術品のうち、絵画を広く公開するため、「所蔵絵画展」を開催しています。第1回は「風景画」をテーマにし、今回は抽象画をテーマに構成しました。

生活環境学科の森本真准教授が作品の展示、選定、展示計画などをキュレーションし、主に昭和期に活躍した画家12人の作品を出展しています。池田龍雄の「人間像」(銅版画/8.5㍍×6.0㍍)、高間惣七の「作品」(木版画/11㍍×9㍍)、工藤甲人の「作品」(木版画/8㍍×7㍍)などは手のひらに入るほどのミニサイズ。ガラス越しの展示では細部が見づらいことから、撮影したものをA3サイズ(一部A2サイズ)に拡大印刷して、実物と並べて展示しました。

ミュージアムでは「自由に見て、何かを感じていただけたら」としています。

来場者の女性は「色彩がきれい。小さい絵も拡大されて見やすいです」と話していました。

詳細は下記のとおり

会期：2024年5月8日(水)～6月26日(水)

開館時間：平日（10：00～16：30） 土曜（10：00～15：00）

閉館日：日曜（ただし、5月26日、6月23日は開館します）

入場料：無料

場所：武庫川女子大学学術研究交流館5階ギャラリー

（中央キャンパス西門を出て西側の別館になります）

【追記】

武庫川女子大学附属総合ミュージアムは2024年4月から生活美学研究所と統合しました。これを記念し、2024年5月18日（土）13：00から、武庫川女子大学附属総合ミュージアム 生活美学研究所統合記念シンポジウム「大学ミュージアムとしての未来～生活美学研究所との統合に際して～」を、学術研究交流館1階101教室で開催します。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

本件についての取材のお申込みは下記までお願いいたします。

■武庫川女子大学広報室

【電話】0798-45-3533

【メール】kohos@mukogawa-u.ac.jp

